

地域農業の新たな可能性を広げる、農業振興型太陽光発電

こうしし
熊本県合志市（合志農業活カプロジェクト合同会社）

【経緯】

- 合志市所有の遊休地の利活用方法を模索
- 熊本地震による復旧も含めた農業振興のための財源確保が課題

【取組】

- 市、再エネ事業者、地元企業の3者が出資
- 事業益を地域に還元し、新たな商品開発やインフラ改修を実施

【効果】

- 再エネの長期の事業が、地域の取組を下支え
- 基金を活用した、柔軟な事業展開

事業スキーム

合志農業活カプロジェクト合同会社



合志農業活カプロジェクト太陽光発電所

・出力：999.6kW ・発電量：約115万kWh/年

※地域還元型再生可能エネルギーモデル早期確立事業（農林水産省補助事業）活用

出資



合志市

出資



配当金



熊本製粉(株)・自然電力ファーム(株)

売電益の一部を支出



農業振興プロジェクト

攻めの農業（一社）合志農業活カ基金

6次産業化の商品開発・販路開拓等を支援
新規就農者向けの支援（視察費の助成等）



クラフトビール
合志市産の甘草（リコリス）
をフレーバーに使用



アマランサスパウダー
契約栽培のものを使用

守りの農業 合志・西合志土地改良区

農業用水路の改修・調整池の維持管理等を支援

基金へ
拠出



ポイント① 利活用が困難であった市の遊休地を活用した太陽光発電事業

ポイント② 事業の収益を、農業振興のための基金や、農業水利施設のインフラ改修に活用

<今後の展開>

- 市内の団体から提案を募集し、さらなる「攻めの農業」事業の実施
- 雑草の抑制と土地の有効活用のために、太陽光パネル下での苔の栽培や、羊の飼育を検討



秋すいか

【合志市の概要】人口：6万2千人（令和2年3月末現在）

基幹産業：農業

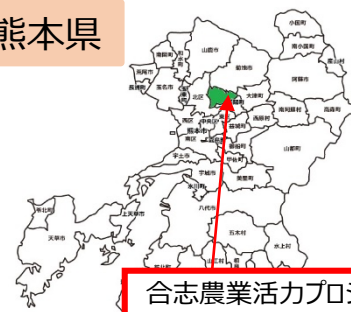
特産品：すいか、マンゴー、きゅうり

【発電所の概要】

所在地：熊本県合志市上床

発電出力：999kW（発電量：約115万kWh/年）

熊本県



合志農業活カプロジェクト
太陽光発電所

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です



お問合せ先：合志市商工振興課

TEL 096-248-1115